

例 言

1. 本書は、埼玉県入間郡大井町内に所在する遺跡群の1996年度の発掘調査報告書である。
2. 発掘調査および整理作業は、国庫（2,800,000円）、県費（1,400,000円）の補助金の交付を受け、平成8年4月3日から平成9年3月31日まで実施した。
また、本書掲載の大井町遺跡調査会実施の発掘調査は以下のとおりである。
神明後遺跡第3地点 委託者 創和産業株式会社
浄禅寺跡遺跡第15地点 委託者 武蔵野建設株式会社・高野幸男
3. 調査組織

調 査 主 体 者	大井町教育委員会
担 当 課	生涯学習課文化財保護係
教 育 長	高橋好次郎
生涯学習課長	池本敏雄
文化財保護係長	岡田真一（平成6年度～平成8年9月31日） 喜多川泰実（平成8年10月1日～）
文化財保護係・発掘調査担当者	坪田幹男・高崎直成・鍋島直久
大井町臨時職員・発掘調査調査補助員	阿部智巳（平成7年）・土本医（平成8年5月1日～）
4. 本書作成にあたっての作業分担は次のとおりである。
執 筆：各調査担当者の協力を得て高崎直成が行った。
遺物整理：整理参加者全員
土器復元：中田藤子 土器実測：石垣ゆき子 土器拓影：石垣ゆき子・高橋けい子・中田藤子
石器実測：高橋けい子・土本医・(有)文化財コム トレース：小林登喜枝・高橋けい子
図版作成：石垣ゆき子・高橋けい子・中田藤子・山口妙子 表作成：植田勢津子
遺構写真：坪田幹男・高崎直成・鍋島直久・阿部智巳・土本医 遺物写真：高崎直成
また、本書の作成にあたり日本考古学協会の今井堯氏の絶大な援助と協力を得た。
5. 各遺跡の調査から報告書刊行にいたるまで下記の諸氏・機関より御指導・御協力を賜った。
会田明、浅野晴樹、穴澤義功、荒井幹夫、市丸靖子、今井堯、内田賢司、岡田憲治、小澤千恵子、梶原勝、梶原喜世子、加藤秀之、神木繁嘉、國見徹、隈本健介、倉田芳郎、小出輝雄、酒井清治、桜井信枝、笹森健一、島田一郎、鈴木裕子、田中信、中島宏、塚田政子、原口雅樹、早坂廣人、松本新八郎、松本富雄、水村孝行、宮瀧交二、柳井章宏、柳沢健司、和田晋治（敬称略）
埼玉県教育局生涯学習部文化財保護課、大井町大井・苗間第一土地区画整理組合、亀久保特定土地区画整理組合、東久保土地区画整理組合、大井町立郷土資料館、大井町遺跡調査会、(有)文化財コム。
6. 発掘調査ならびに整理作業参加者は下記の諸氏である。記して厚く感謝の意を表したい。
〈発掘調査参加者〉（敬称略）
会沢泉、新井和枝、荒井美奈子、飯塚泰子、井上晴江、内田信治、海老原サナエ、大曾根キク子、笠原英子、金子君子、金丸文男、神木光治、小林こずい、酒井昭、佐久間ひろ子、篠崎忠三、鈴木英子、鈴木エミ子、関田成美、高木千恵子、戸澤竹二、中嶋末子、仲里しげ子、(故)並木宗次、野岡由紀子、野沢松代、林きぬ子、比嘉洋子、三村美代子、森脇やよい、山下一枝、若尾久美子、若林紀美代
〈整理作業参加者〉（敬称略）
青山奈保美、石垣ゆき子、植田勢津子、軽部美波、小林登喜江、斎藤尽志、須藤さち子、高橋けい子、丹治つや子、中田藤子、山口妙子

凡 例

1. 本書の遺構・遺物挿図の指示は以下のとおりである。
 - (1) 縮尺は原則として
 遺構配置図 1:300 遺構平面図・遺物出土状況図 1:60 炉などの詳細図 1:30
 土器実測図 1:4 土器拓影図・石器実測図 1:3
 - (2) 遺構断面図の水糸高は海拔高を示す。
 - (3) 遺構図における screen tone の指示、遺物出土状況のドットの指示。
 攪乱  地山(ローム層)  焼土 
 土器● 石器★ 礫○ チャート□ 黒曜石▲ その他■
2. 住居跡名・地下式墳・集石は、遺跡内の通し番号にしている。
3. 本報告にかかる出土品及び記録図面・写真等は一括して大井町教育委員会生涯学習課に保管してある。

第2表 1996年度埋蔵文化財調査一覧

No.	遺跡・地点	所在地	面積 (㎡)	原因	調査期間	調査結果
1	本村遺跡第52地点	市沢328	140.00	倉庫	8. 4.10～8. 4.25	試掘
2	本村遺跡第53地点	大井243-2 244-1	139.04	個人住宅	8. 4.17～8. 6.25	試掘
	本村遺跡第53地点	大井289-1、352の一部	136.97	分譲住宅	8. 6.19～8. 6.25	試掘
3	本村遺跡第54地点	大井市沢3491-2	207.00	個人住宅	8. 4.11～8. 4.17	試掘
4	西ノ原遺跡第86地点	苗間113-2、93-1の一部	698.00	個人住宅	8. 4.19～8. 4.19 8. 4.22～8. 5.15	試掘後教育委員会で 本調査
5	亀居遺跡第45地点	亀久保1008-5 1011-5	619.00	共同住宅	8. 5.15～8. 5.17	試掘
6	東久保遺跡第3地点	亀久保284-1	270.00	学童保育所	8. 5.20～8. 5.29	試掘
7	本村遺跡第55地点	大井125-1 38-2	936.00	共同住宅	8. 5.23～8. 5.30 8. 6.25～8. 7.31	試掘後遺跡調査会で 本調査
8	浄禅寺跡遺跡第14地点	苗間360-1 362-2	2,178.88	個人住宅	8. 6. 3～8. 6.12 8. 6.18～8. 7.11	試掘後教育委員会で 本調査
9	浄禅寺跡遺跡第15地点	苗間362-4 362-5	494.76	分譲住宅	8. 6. 3～8. 6.12 8. 7.12～8. 8.2	試掘後遺跡調査会で 本調査
10	東久保遺跡第4地点	亀久保364-1	618.00	仮設道路	8. 6. 7～8. 6.10 8. 6.11～8. 6.17	試掘後遺跡調査会で 本調査
11	西ノ原遺跡第87地点	苗間西ノ原182-1	344.00	学習塾	8. 6.14～8. 6.17	試掘
12	神明後遺跡第4地点	苗間302	703.76	物置	8. 6.17～8. 6.19	試掘
13	亀居遺跡第46地点	亀久保1007-17	192.00		8. 6.24～8. 6.25	試掘
14	東久保南遺跡第9地点	東久保518-1	225.02	個人住宅	8. 7. 1～8. 7. 3	試掘
15	西ノ原遺跡第88地点	苗間西ノ原182-3 189-2 202-1	745.00	共同住宅	8. 7.16～8. 7.22 8. 8. 1～8. 8. 8	試掘後遺跡調査会で 本調査
16	西ノ原遺跡第89地点	苗間西ノ原112の一部	143.98	個人住宅	8. 7.17～8. 7.18	試掘
17	本村遺跡第56地点	大井市沢302-1	243.00	個人住宅	8. 7.18～8. 7.19 8. 7.24～8. 7.	試掘後遺跡調査会で 本調査
18	西ノ原遺跡第90地点	苗間西ノ原142-2	177.28	個人住宅	8. 7.31～8. 7.31 8. 8. 7～8. 8.30	試掘後教育委員会で 本調査
19	西ノ原遺跡第91地点	苗間169	477.00	店舗	8. 8. 1～8. 8. 5	試掘
20	江川南第5地点	東久保1丁目194、195の一部	2,092.59	店舗	8. 8. 5～8. 8. 8 8. 8.12～8. 8.29	試掘後遺跡調査会で 本調査
21	大井氏館跡遺跡第10地点	大井208-1 209-1 210-4	1,153.46	ガソリンスタンド	8. 8.22 8. 9.19～8.10. 2	試掘後遺跡調査会で 本調査
22	本村遺跡第57地点	大井331	300.00	共同住宅	8. 8.28～8. 8.29	試掘
23	東中学校西遺跡第3地点	東久保465、500他	10,200.00	公園	8. 8.29～8. 9.13	試掘後遺跡調査会で 本調査
24	亀居遺跡第47地点	亀久保1013-1	2,741.00	共同住宅	8. 9.11～8. 9.17 8.10. 1～8.12.11	試掘後遺跡調査会で 本調査
25	西ノ原遺跡第92地点	苗間192-2	684.00	店舗併用共同住宅	8.10.23～8.10.28	試掘
26	西ノ原遺跡第93地点	苗間315	141.91	分譲住宅	8.10.22～8.10.23	試掘
27	東台遺跡第26地点	大井東台601-1、4、5	2,248.14	共同住宅	8.11. 6～8.11.18	試掘後遺跡調査会で 本調査
28	西ノ原遺跡第94地点	苗間145-2	165.29	個人住宅	8.11.11～8.11.12	試掘
29	中沢前遺跡第11地点	苗間191-1	155.38	個人住宅	8.11.12～8.11.12	試掘
30	西ノ原遺跡第95地点	苗間154	283	商業ビル	8.11.14～8.11.19	試掘
31	東久保遺跡	亀久保21街区	26.40	雨水管布設	8.11.15	
32	東久保南遺跡第11地点	東久保464、499他	10,500	共同住宅	8.11.22～9.1.31	試掘
33	西ノ原遺跡第96地点	苗間441	333	個人住宅	8.12.17～8.12.20 9. 1. 9～9. 1.14	試掘後教育委員会で 本調査
34	中沢前遺跡第12地点	苗間221	1,323.45	個人住宅	8.12.18～8.12.20	試掘
35	西ノ原遺跡第97地点	苗間97-2	141.92	分譲住宅	8.12.19～8.12.20	試掘
36	本村遺跡第58地点	大井東原279・282の一部	148.77	個人住宅	8.12.24～9. 1. 9	試掘
	本村遺跡第58地点	大井東原279・282の一部	135.54	店舗併用住宅	8.12.24～9. 1. 9	試掘
37	西ノ原遺跡第98地点	苗間171-2	206	個人住宅	9. 1. 6～9. 1. 6	試掘
38	西ノ原遺跡第99地点	苗間97-1	396.69	個人住宅	9. 1.20～9. 1.24	試掘
39	亀居遺跡第48地点	亀久保995-19	858	プレハブ事務所	9. 1.20～9. 1.29	試掘
40	東中学校西遺跡第4地点	東久保326他	24,681	商業ビル	9. 2. 6～9. 3. 6	試掘後遺跡調査会で 本調査
41	本村遺跡第59地点	大井365-2	331	共同住宅	9. 2.12～9. 2.12	試掘
42	東台遺跡第27地点	大井600-1	965.41	個人住宅	9. 2.19 9. 2.19～9. 3.14	試掘後教育委員会で 本調査
43	西ノ原遺跡第41・59地点	苗間		ブロック建設	9. 3.13～9. 3.14	本調査
44	東台遺跡第28地点	大井東台710-4	231	個人住宅	9. 3.17～9. 3.19	試掘
45	神明後遺跡第5地点	苗間神明後395-5	80.17	個人住宅	9. 3.15 9. 3.15～9. 4. 2	試掘後教育委員会で 本調査
調査面積合計			70,211.81			

Ⅶ 西ノ原遺跡の調査

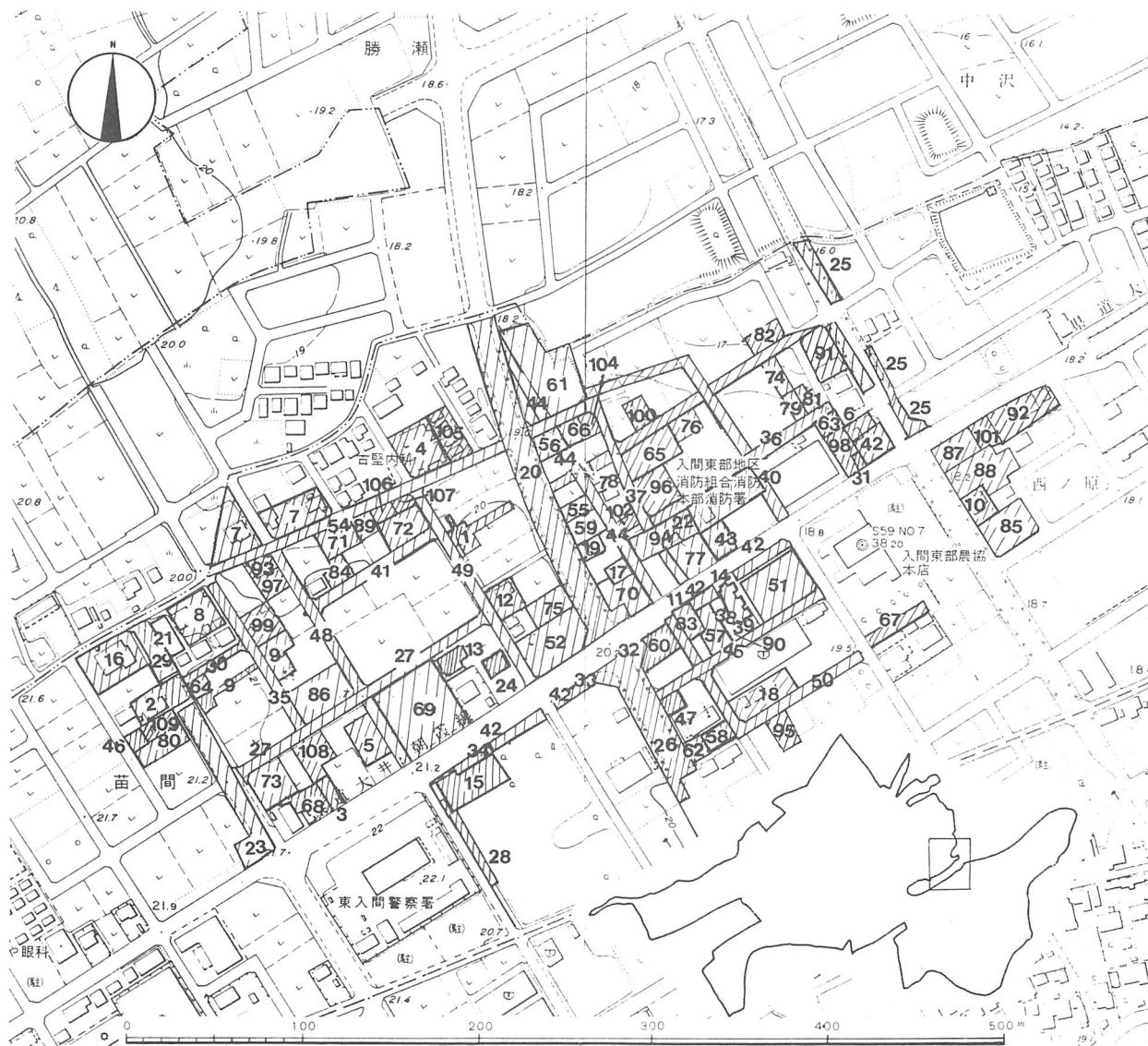
1 遺跡の立地と環境

西ノ原遺跡は、東武東上線ふじみ野駅の南西約300m、さかい川の谷頭部から約500m下った右岸、標高18m～21mに位置する。さかい川は現在の富士見市勝瀬字茶立久保付近に湧水源を持つ伏流水で、東から西へ流れて入間川の支流新河岸川に注ぐ。かつては水量も豊富であったと言われるが、現在は下水路となっている。西ノ原遺跡との高低差は2～3mで、武蔵野台地縁辺で一段低い部分、さかい川が侵食によって作り出した低位台地上に立地する。

本遺跡の発掘調査率は町内遺跡群では突出している。昭和40年代頃までは武蔵野の面影を残す農村地帯で

あったが、ここ数年開発の増加により遺跡の破壊が進んでいる。と、同時に発掘調査も遺跡面積10haの約40%が調査されてきている。1971年以降26年間、100ヶ所余りに及ぶ調査で明らかになった遺跡の時期は、旧石器時代、縄文時代早期・中期・後期、平安時代、中世、近世である。特に縄文時代中期には、150軒を越す住居跡が環状集落として形成され、町内において東台遺跡と共に中期全般を通した良好な大規模集落跡であったことがわかる。

1998年3月現在の調査状況によると縄文時代中期の住居跡が155軒確認されている。



第22図 西ノ原遺跡の地形と調査区(1/4,000)

8 西ノ原遺跡試掘調査

(1) 西ノ原遺跡第87地点調査の概要

調査区は遺跡の東端部に位置し、さかい川からは150m、集落からも100m以上離れる。

調査は学習塾建設に伴うもので、6月14日から6月17日まで行った。2m幅のトレンチを4本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。昭和37年に廃道となった道路の側溝と思われる溝を検出した以外、遺構・遺物の検出はなかったため、実測して調査を終了した。

(2) 西ノ原遺跡第88地点調査の概要

調査区は遺跡の東端部、第87地点の南隣である。

調査はマンション建設に伴うもので、1996年7月16日から7月22日まで、2m幅のトレンチを7本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。調査の結果、調査区の中央部で遺構らしき範囲を確認したので、原因者と協議したが、開発の変更などできないため、原因者負担による本調査を実施することとした。調査区域は遺構を検出した中央部分とし、残りの部分は土置場とした。

本調査は1996年8月7日から8月30日まで、大井町教育委員会生涯学習課を事務局とする大井町遺跡調査会が行い、落とし穴1基、ピット、柵列等を検出した。

また家屋が残っていた南側部分についても1997年1月24日に2m幅のトレンチを2本設定、バック・ホウで表土除去した後人力で精査した結果、ピットを2基検出し、調査した。

(3) 西ノ原遺跡第89地点調査の概要

調査区は遺跡の中央北部に位置し、さかい川からは僅か40mの距離、川へ向かう緩斜面上に位置する。

調査は個人住宅建設に伴うもので、7月17日から7月18日まで行った。2m幅のトレンチを3本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。調査区の北側には低地特有の黒色土堆積が認められ、南側には土地境の溝を検出した。溝は一部分を掘り調査したところ、一部に水成堆積が認められた。実測して調査を終了した。

【出土遺物】(第56図1～10) 1はRL縄文に懸垂隆帯。2は刻みのある隆帯に縦の沈線列の曽利式。3、6は沈線。4は縦のRL縄文。5は沈線地文に蛇行隆帯。7

は平行沈線の磨消。8は沈線。9、10は無文。ほぼ加曾利EⅡ式の時期にあたる。

(4) 西ノ原遺跡第91地点調査の概要

調査区は遺跡の北東端部に位置し、さかい川からは僅か50mの距離、川へ向かう緩斜面上に位置する。

調査は店舗建設に伴うもので、8月1日から8月5日まで行った。2m幅のトレンチを3本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。調査区の南側に低地特有の黒色土堆積が認められた他には遺構・遺物は検出されず、実測して調査を終了した。

(5) 西ノ原遺跡第92地点調査の概要

調査区は遺跡の東部に隣接する。西隣の第88地点で遺構を検出したため、範囲確認のために調査した。

調査は店舗兼共同住宅建設に伴うもので、10月23日から10月28日まで行った。2m幅のトレンチを2本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査した。一部遺構らしき黒色土を検出したので半分掘ってみたところ、自然の窪みであった。他に遺構・遺物は検出されず、実測して調査を終了した。

【出土遺物】(第56図11) 11は縦のRL縄文に平行沈線の磨消。加曾利EⅡ。

(6) 西ノ原遺跡第93地点調査の概要

調査区は遺跡の北西部に位置し、さかい川からは僅か50mの距離、川へ向かう緩斜面上に位置する。

調査は個人住宅建設に伴うもので、10月22日から10月23日まで行った。2m幅のトレンチを2本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査したが、遺構は検出されず、実測して調査を終了した。

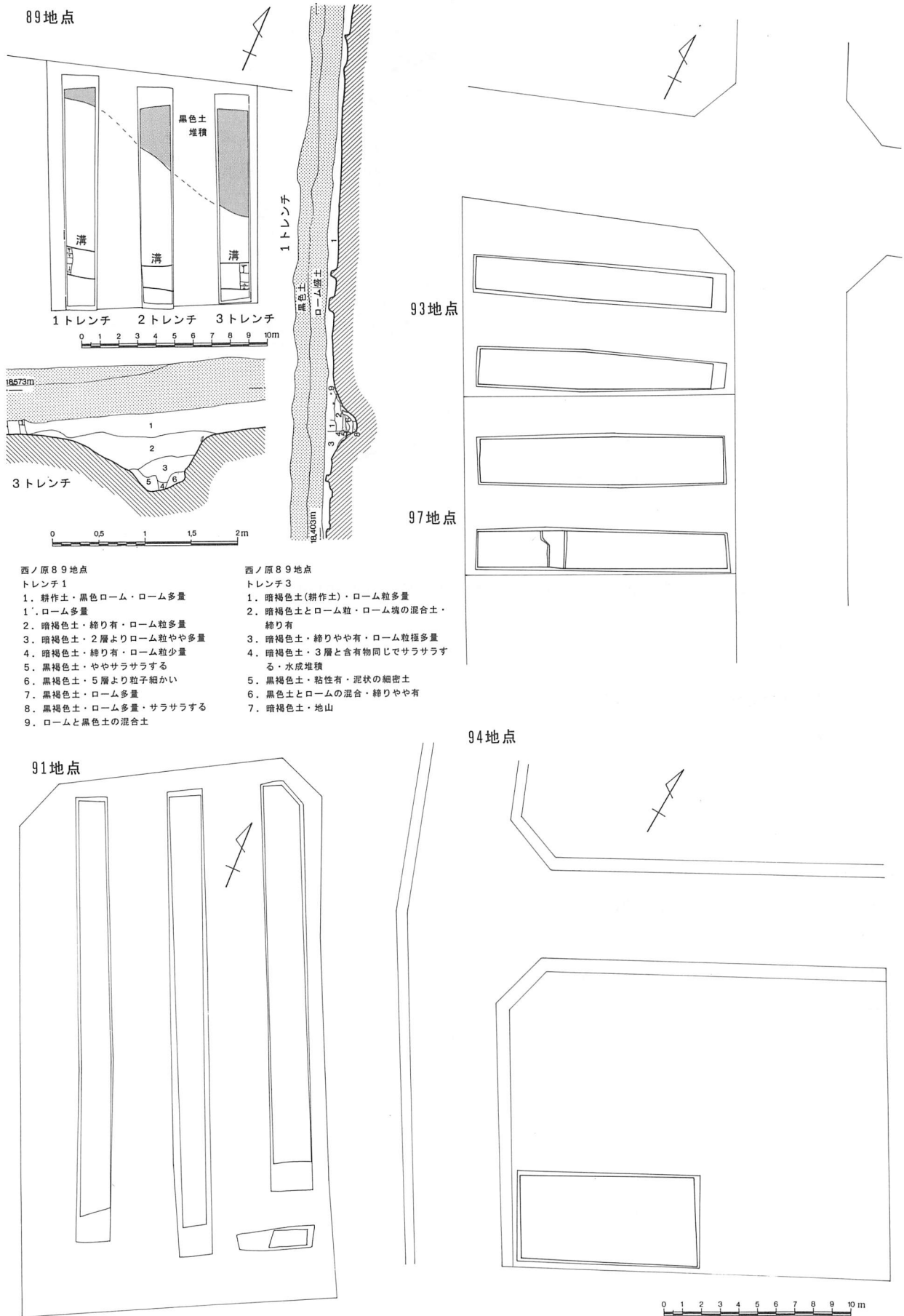
【出土遺物】(第56図12、13) 12は無節のL縄文を横に施文。13は無文。

(7) 西ノ原遺跡第94地点調査の概要

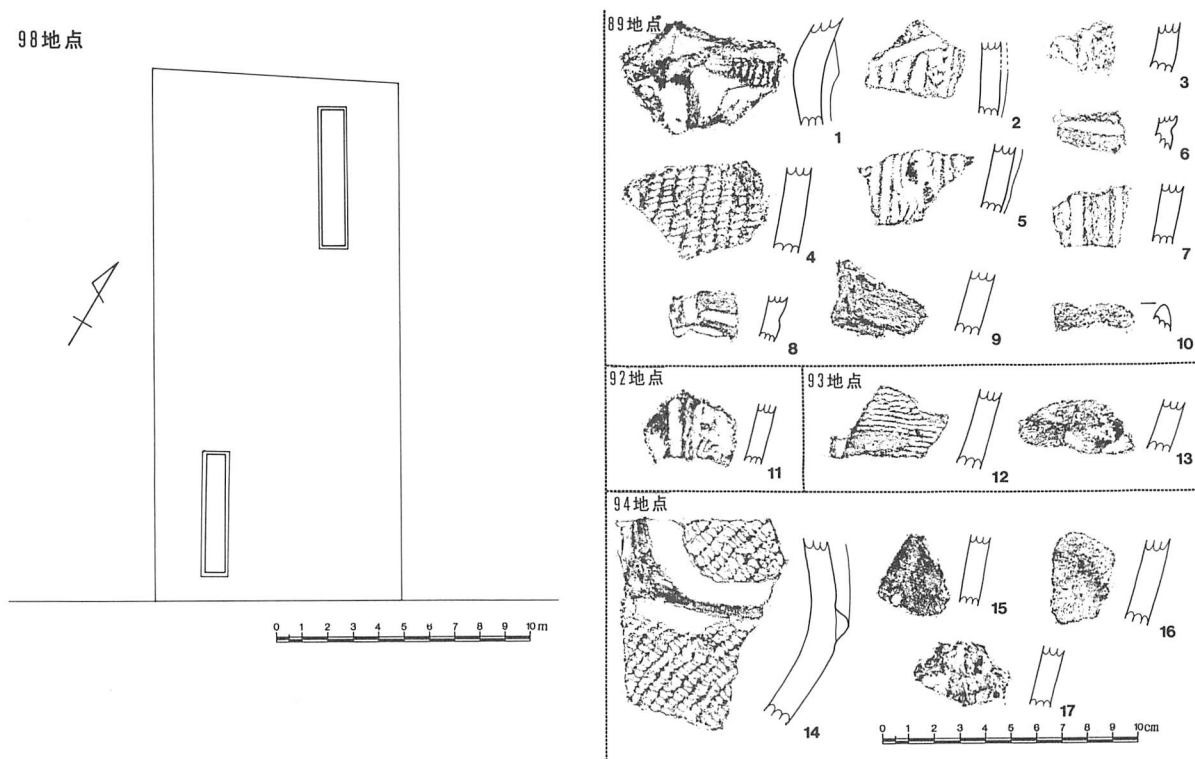
調査区は遺跡の中央やや東寄り、環状に巡る集落の内側に位置する。さかい川からは150m離れる。

調査は個人住宅建設に伴うものだが、建設予定地の大部分は第22地点としてすでに調査済みであり、勝坂Ⅲ期の住居1軒、加曾利EⅡ新期の住居1軒を検出している。今回は未調査部分の50㎡を11月11日から11月12日まで人力で表土除去し精査したが、遺構・遺物は検出されず、実測して調査を終了した。

【出土遺物】(第56図14～17) 14は縦のRL縄文を地文



第55図 西ノ原遺跡第89・91・93・94・97地点調査区域図(1/300)



第56図 西ノ原遺跡第98地点調査区域図(1/300)・第89・91・93・94地点出土遺物(1/3)

とし、脇を沈線で押さえた隆帯による楕円区画がある口縁部。加曽利EⅡ。15～17は無文。

(8) 西ノ原遺跡第97地点調査の概要

調査区は遺跡の北西部、第93地点の南隣である。

調査は個人住宅建設に伴うもので、12月19日から12月20日まで行った。2m幅のトレンチを2本設定し、バック・ホウで表土除去した後、人力で精査したが、遺構・遺物は検出されず、実測して調査を終了した。

(9) 西ノ原遺跡第98地点調査の概要

調査区は遺跡の北東部に位置し、さかい川からは110m離れ、川へ向かう緩斜面上に位置する。

調査は店舗建設に伴うもので、1997年1月6日に1m幅のトレンチを2ヶ所設定し、バック・ホウで表土除去したところ、厚さ1m以上のロームによって盛土がされており、遺構確認面も現地表面から1.8m下にあった。道路面の高さに合わせて斜面を埋めたためと思われる。建築物は平屋の木造建築であり、遺構に影響はないと判断し、実測して調査を終了した。



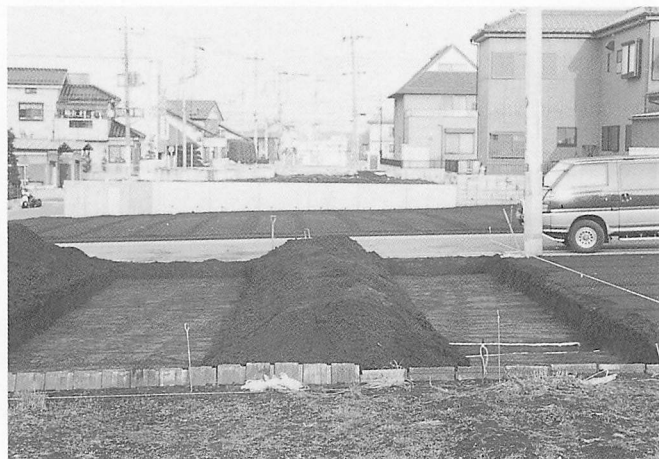
西ノ原遺跡第92地点調査区全景



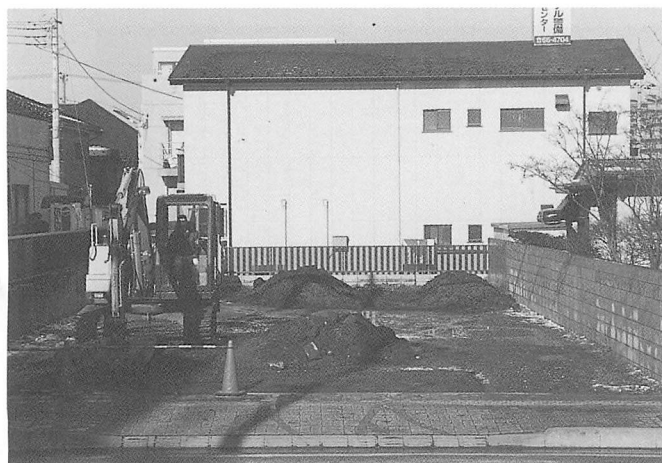
西ノ原遺跡第93地点調査区全景



西ノ原遺跡第94地点調査区全景



西ノ原遺跡第97地点調査区全景



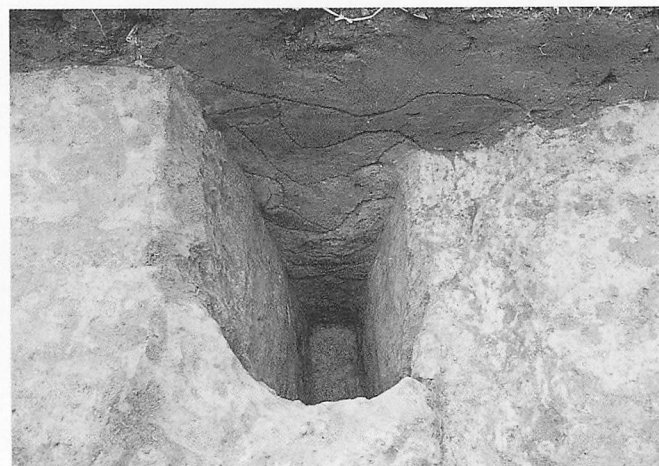
西ノ原遺跡第98地点調査区全景



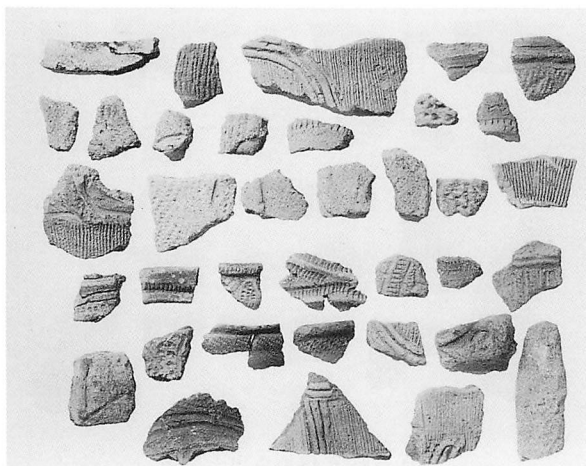
中沢前遺跡第11地点調査区全景



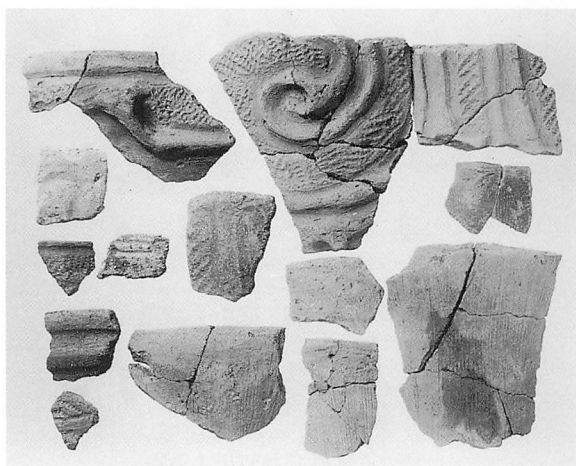
中沢前遺跡第12地点調査区全景



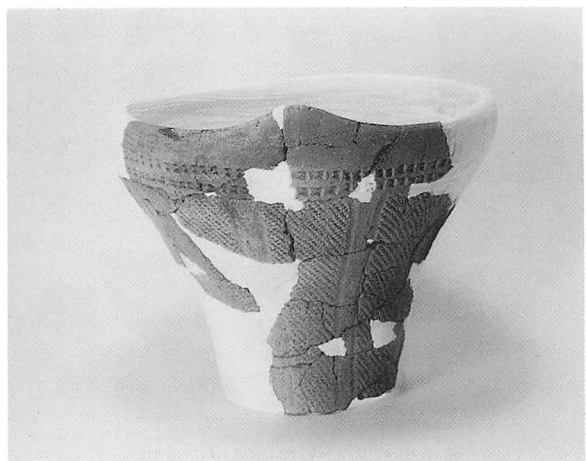
中沢前遺跡第12地点 落し穴



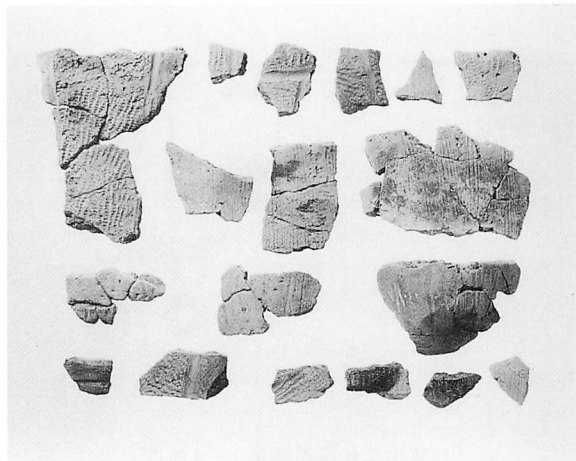
西ノ原遺跡第86地点出土遺物



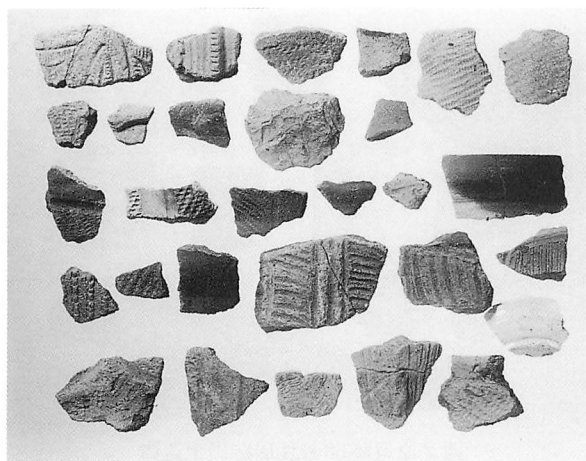
西ノ原遺跡第90地点出土遺物



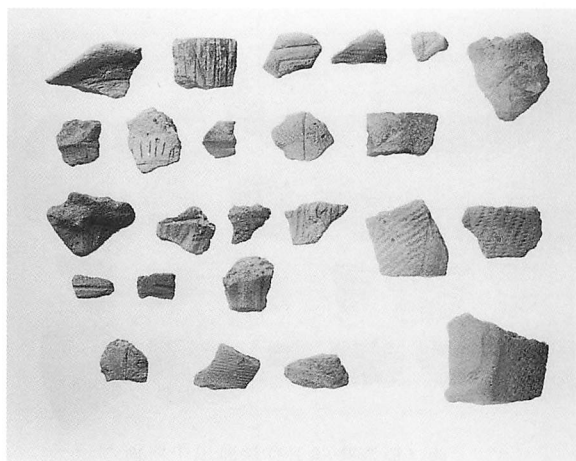
西ノ原遺跡第95地点炉出土遺物



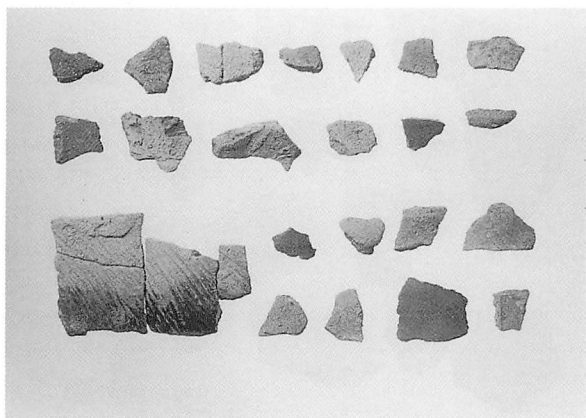
西ノ原遺跡第95地点出土遺物



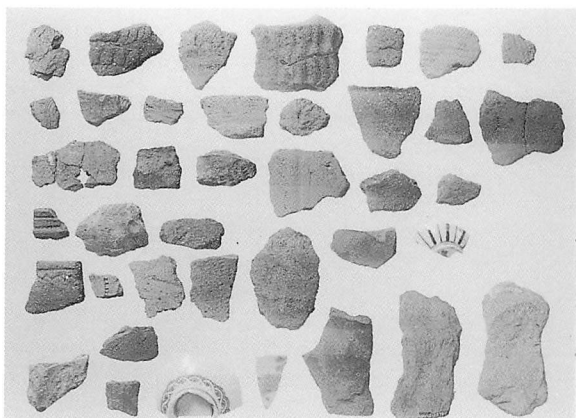
西ノ原遺跡第96地点出土遺物



西ノ原遺跡第99・89・92・93・94地点出土遺物



浄禅寺跡遺跡第14・15地点磔群・炉穴出土遺物



浄禅寺跡遺跡第14・15地点出土遺物